

湖北

長浜の四季折々の風景を写真で伝えるオリジナルポストカード「びわ湖・長浜 四季彩色」第5集が1月16日に発売された。2016年の第1集から続くオリジナルポストカードは第5集が最終シリーズとなる。

第5集は「厳冬の長浜城」「西浅井町菅浦の河津桜」「小谷山望望(ぼうしろう) 峠から望む竹生島」「朝霧に包まれるヤンマー会館(高月町東阿閉)」など季節感あふれる8種類。写真はすべて市の広報担当者が撮影した。



魅力あふれる風景写真が魅力のポストカード=長浜市提供

長浜

長浜市がオリジナルポストカード発売

「びわ湖・長浜 四季彩色」第5集

1セット(8種類入り)600円(税込)。第1集から第4集も合わせて、市役所市民広報課や長浜駅観光案内所、長浜城歴史博物館、えきまちテラス長浜などで販売している。問い合わせは市民広報課(0749・65・6504)。

【長浜通信部・若本和夫】

湖東

彦根

市立城西小児童が

狂言に挑戦



ユーモラスに狂言を演じる彦根市立城西小の6年生たち=彦根市金亀町の彦根城博物館で1月24日(同小提供)

彦根市立城西小学校(同市本町3)の6年生80人が1月24日、彦根市金亀町の市指定文化財彦根城博物館能舞台で「狂言」を披露した。伝統文化に親しむ目的で毎年開かれ、子どもたちは今年度も昨年11月から計10回、市内の狂言愛好団体「彦根ほへと会」の指導で発声や台詞、動き方など

を練習してきた。この日の演目は「棒縛(ぼうしばり)」「仏師」「附子(ぶす)」の三題。子どもたちは普段着慣れない着物とはかま姿になり、登場人物の主人公・太郎冠者などを交代で熱演。大きな声を出し、ユーモラスな仕草で奮闘する子どもたち、会場を満員にした保護者や、来年は演じることになる同小の5年生たち計200人が大きな拍手を送っていた。

【彦根通信部・西村浩一】

DVD「きゃんせ体操2」完成

低栄養や認知機能低下の予防を目指す(長浜)

長浜市の「ご当地体操」を紹介するDVD「ながはまきゃんせ体操2」が完成した。2007年度に制作したDVDの改訂版で新たに「低栄養」「口腔機能低下」「認知機能低下」を予防する内容を取り入れた。「きゃんせ体操」は長浜市が高齢者の転倒予防などを目的に理学療法士や健康運動指導士の監修のもとに考案。現在、市内で活動している転倒予防自主グループや高齢者が集まるサロンなどで実践されている。



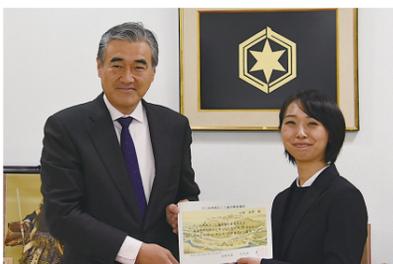
DVD「ながはま きゃんせ体操2」の一場面=長浜市提供

完成したDVDは計181分。足腰の筋肉を重点的に鍛える体操に加え、低栄養予防のための調理の工夫、口腔清掃のポイント、頭を使った体操などが盛り込まれている。希望者には市高齢福祉介護課(0749・65・7841)で無料配布する。

【長浜通信部・若本和夫】

新しい地域おこし

協力隊に委嘱状(彦根)



彦根市の新しい地域おこし協力隊員に埼玉県所沢市出身で現在彦根在住の小林由季さん(31)が選ばれ、1月20日、彦根市大東町の彦根市役所特別応接室で大久保貴市長から委嘱状が手渡された。写真。小林さんは専門学校卒業後、東京都内のアクセサリー製作会社に務めたが、満員電車の長時間通勤などもあり、東京に住むこ

とに疑問を感じていたところ、昨年7月、東京で開催された移住フェアで彦根市のことを知ったという。実際に彦根市内を訪問し自転車で回った後、協力隊員に応募した。

委嘱式で、小林さんは「歴史が好きで、彦根市は古いものと新しいもののバランスがよく魅力的。勉強して良さをPRしていきたい」と抱負。委嘱期間は1月20日から3月31日まで、その後年度ごとに更新があり、最長で23年1月19日まで。移住コンシェルジュとして、インターネットでの情報発信や、移住希望者への就労支援をするという。

【彦根通信部・西村浩一】